

患者の皆様へ

2021年12月17日

放射線部

現在、放射線部ではSPECT/CT検査、PET/CT検査において、医療被ばくの線量指標を示した診断参考レベルに関する研究を行っております。今後の診療に役立てることを目的に、この研究ではSPECT/CT検査、PET/CT検査を受けられた患者様の放射性医薬品の投与量とCT撮影線量を利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「SPECT/CT検査、PET/CT検査に関する診断参考レベルの多施設調査」

2. 研究の意義・目的

全国国立大学病院におけるSPECT/CT検査、PET/CT検査に関する診断参考レベルの実態調査を行うことで、各施設における最適化推進が期待される。

3. 研究の方法

2020年4月から2021年6月30日において、SPECT/CT検査、PET/CT検査を行った患者様の放射性医薬品の投与量とCT撮影線量を調査する。肺換気シンチグラフィの総投与放射エネルギーにおいて、分担機関の大阪大学医学部附属病院研究が集計・解析を行う。

4. 個人情報の取扱について

本研究において、個人情報は取り扱いません。データ等は千葉大学医学部附属病院放射線部核医学検査室内、および大阪大学医学部附属病院放射線部管理区域内データ保管室内の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関：千葉大学医学部附属病院

本件のお問い合わせ先：医学部附属病院放射線部 主任診療放射線技師 飯森 隆志
代表 043-222-7171 内線 6307 (核医学検査室)